

平成30年度病床機能報告の結果について

令和元年度第1回徳島県
東部地域医療構想調整会議

資料1

令和元年10月4日

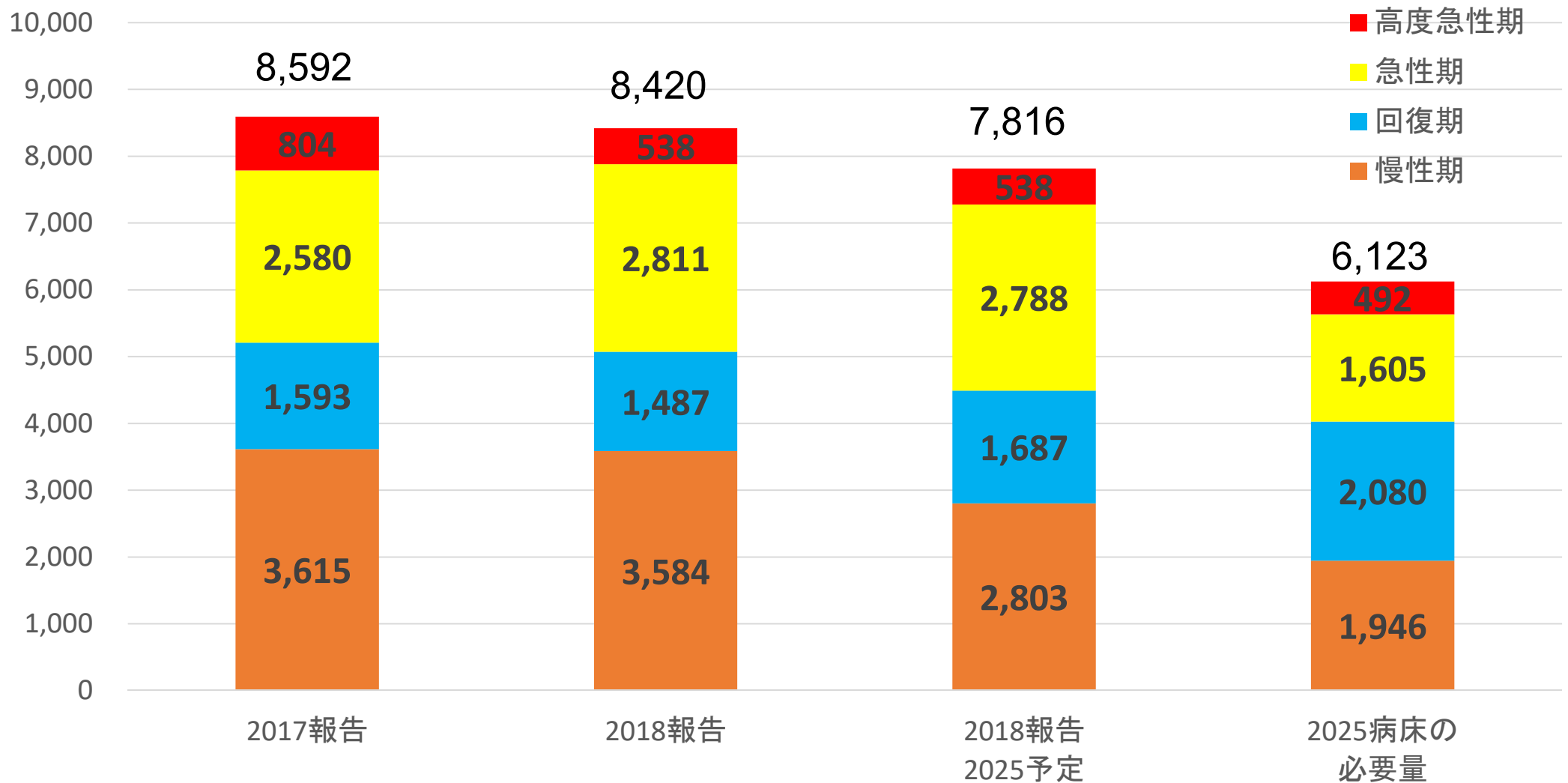
- 報告対象医療機関数 134機関（61病院・73診療所）
- 未報告医療機関数 0機関
- 報告率 100%

- 2018年の対象病床数は8,658床、休棟中の病棟は238床
- 2025年の予定では、介護保険施設等への転換が527床、休棟143床、廃止107床、病床減65床

- 2025年の予定病床数は2018年より604床減少する予定であり、その多くは介護保険施設等への転換527床による
- 2025年の病床の必要量とは1,693床乖離しており、主なところでは、急性期で+1,183床、慢性期で+857床となっている

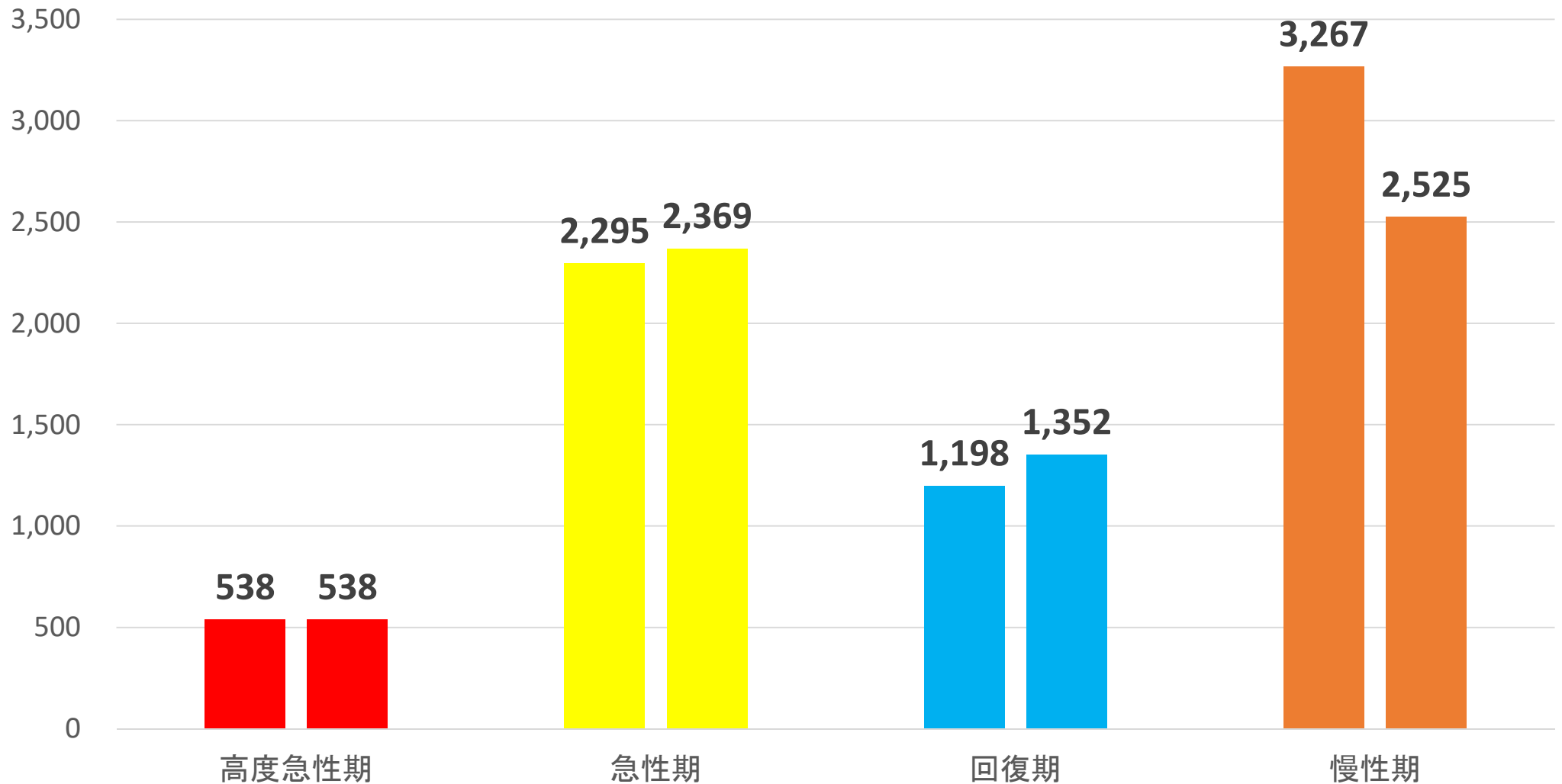
病床機能報告による病床数と病床の必要量との比較（東部）

- 2018年の医療機能別病床数は8,420床
- 2025年の予定病床数は7,816床で、病床の必要量とは約1,700床乖離している



平成30年度病床機能報告結果（東部・病院）

- 2018年の医療機能別病床数は、病院全体で7,298床（休棟119床：外数）
- 2025年の予定病床数は、全体で6,784床と514床減少（介護保険施設等への転換509床）



左：2018年, 右：2025年予定

平成30年度病床機能報告結果（東部・診療所）

- 2018年の医療機能別病床数は、診療所全体で1,122床（休棟119床：外数）
- 2025年の予定病床数は1,032床と90床減少（廃止53床、介護転換18床）

